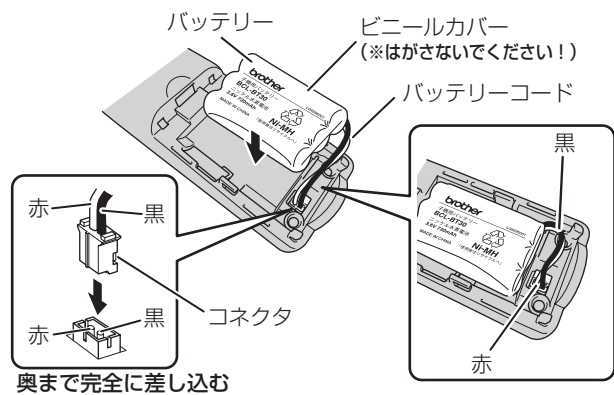
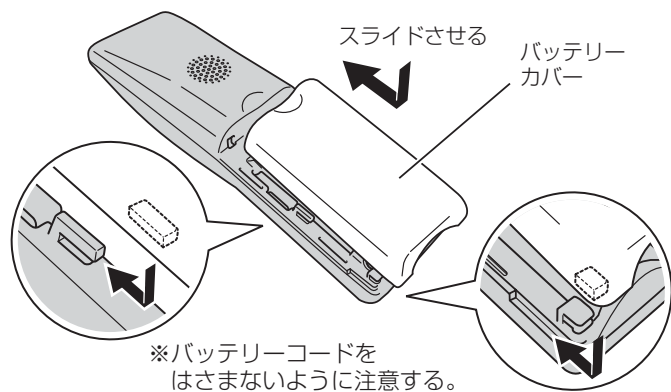
3 子機を準備する

□ 1 子機にバッテリーをセットする

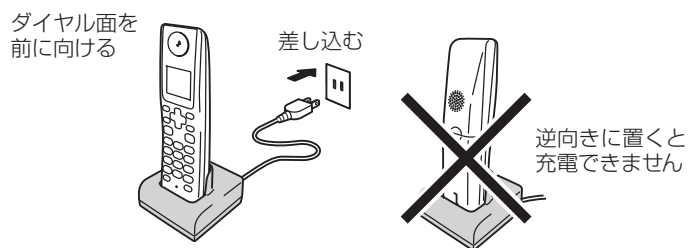
注意
- ●バッテリーを覆っている白色のビニールカバーは、はがさないでください。
- ●子機のバッテリーは消耗品です。充電が完了しても使える時間が短くなったときは交換してください。使用のしかたにもよりますが、交換時期の目安は約1年です。バッテリーはお買い上げの販売店またはご注文シート（取扱説明書☞111ページ）でお求めください。

①下図の向きにコネクタを差し込み、バッテリーをセットする

②バッテリーカバーを閉める

※バッテリーコードをはさまないように注意する。

□ 2 子機を充電する

注意
- ●初めてお使いいただくときは、**必ず12時間以上**充電してください。
- ●子機充電器の電源を携帯電話の充電器と同じ電源からとらないでください。子機が正常に動作しない原因となります。
- ●子機を充電器にセットしないで長時間放置しておくとバッテリーが消耗して使用できなくなります。

①電源コードをコンセントに差し込み、子機を充電器にセットする

●子機を使用していないときは、必ず充電器にセットしてください。
●充電器の上に硬貨などの金属を置かないでください。熱くなることがあります。

メモ
- ●充電器に子機をセットするとディスプレイに「ｼﾞｭｳﾃﾞﾝﾁｭｳ」と表示され、電池マークが点滅し充電ランプが点灯します。
- ●バッテリーの残量が極端に少なくなっているときは、充電器にセットしても「ｼﾞｭｳﾃﾞﾝﾁｭｳ」と表示されなかったり、充電ランプが点灯しないことがありますが、しばらく充電すると表示されます。
- ●充電が完了するとディスプレイに電池マークが点灯し「ｼﾞｭｳﾃﾞﾝﾁｭｳ」の表示と充電ランプが消灯します。

ファクスを印刷したり、コピーをするときは記録紙をセットする必要があります。
すっきりトレイを使う人は、取扱説明書☞10ページへ
記録紙トレイを使う人は、取扱説明書☞10ページへ

かんたん設置ガイド

brother

FAX-320DL/320DW
FAX-320TA

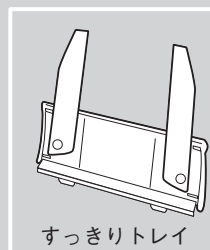
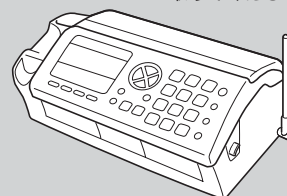
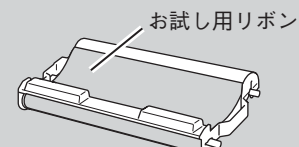
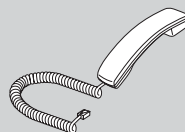
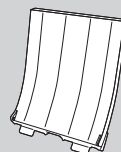
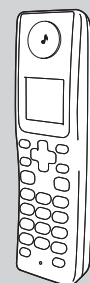
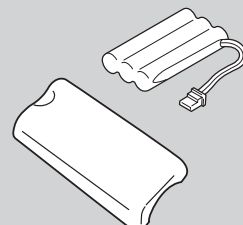
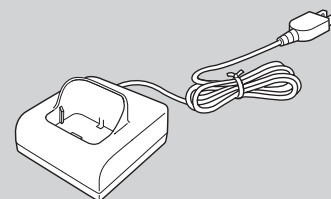
設置や設定についての詳細は、取扱説明書をお読みください。
掲載されているイラストは**FAX-320DL/320DW**を使用しています。

記録紙をセットする
取扱説明書☞10ページ

※ **FAX-320DL/320DW**のみ

確認したら、□ にチェックマークを入れましょう。

1 付属品を確認する

箱の中に次のものがそろっているか確認してください。万一不足しているものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があったときは、「お客様相談窓口（コールセンター）: 0120-161-170」にご連絡ください。

2 親機を準備する

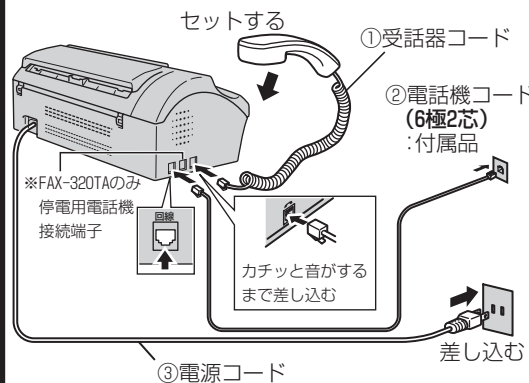
□1 接続する

接続する

①受話器コードを接続する

②電話機コードを接続する

必ず受話器を親機にセットしてください。

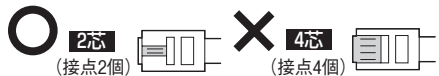
③電源コードを接続する

注意

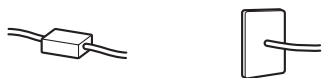
●電源コードと電話機コードを一緒に束ねたり、携帯電話の充電器などと同じ電源からとらないでください。通話時に雑音が入ることがあります。

メモ

●電源コードを接続すると、音声ガイダンスが流れます。

●音声ガイダンスの音量は、音量ボタンで調整ができます。

●付属品の電話機コードをご使用にならない場合も、6極2芯の電話機コードをお使いください。6極4芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ったり、子機が誤鳴動することがあります。

●ご使用のパソコンにPHONE端子またはTEL端子がある場合は、一つの電話回線でパソコンと本機の両方を接続してお使いいただけます。接続のしかたは取扱説明書第1章「他の機器を接続して使う」を参照してください。

●電話コンセントがモジュラー式ではなく、直接配線式の場合は、別途工事が必要です。
ご利用の電話会社にお問い合わせください。

□2 「ケータイ通話お得サービス」※を利用する

サービスを利用する／しないを設定する

① 利用する場合は [1] または [◯] を押す

➡ ②に進んでください。

利用しない場合は [2] または [◯] を押す

➡「3 回線種別を設定する」に進んでください。

ケータイオトクサーヒ゛ス　リヨウ スル→［1］　シナイ→［2］

※「ケータイ通話お得サービス」とは
固定電話から携帯電話に電話をかけるときに、自動的に通話料金がお得になる電話サービスに接続する機能です。お申し込み手続き・定額料は不要です。お買い上げ時はNTTコミュニケーションズの００３３モバイルサービスに設定されています。本サービスの設定は後からでも変更をすることができます。（取扱説明書☞25ページ）

注意

すべてのひかり電話サービス、直収電話サービス、ケーブルTV局が提供する電話サービスをご利用のお客様またはNTT東日本・NTT西日本の一般電話を契約しないでインターネットプロバイダの提供する電話サービスをご利用のお客様は、この機能をご利用になれません。「ｼﾅｲ」に設定してください。

メモ

● **「IP電話サービス」とは**
インターネットで使用するIPネットワークを利用して通話を行うサービスです。

● **「直収電話サービス」とは**
NTT東日本・NTT西日本の電話回線を介さずに、直接お客様のご自宅と各サービス事業者を結ぶ電話サービスです。
（例：ソフトバンクテレコムのおとくライン、KDDIのメタルプラスなど）

②本機の電話回線を選択する

イッハ゜ン→［1］　IP→［2］ ワカラナイ→［テイシ］

一般回線のお客様は [1] または [◯] を押す

ケータイオトクサーヒ゛ス コ゛リヨウ　テ゛キマス

設定終了しました。
「3 回線種別を設定する」に進んでください。

IP電話サービスのお客様は [2] または [◯] を押す

IP　カイジョNO. ニュウリョク　シテクダサイ

ＩＰ電話解除番号を入力します。

電話回線がわからないお客様は [停止] を押す

ケータイオトクサーヒ゛スノ ゴリヨウヲ　トリヤメマス

設定をとりやめます。
「3 回線種別を設定する」に進んでください。

ＩＰ電話解除番号を設定する

ＩＰ電話サービスをご利用のお客様は、ＩＰ電話解除番号を登録してください。

③ＩＰ電話解除番号を入力して [機能/確定] を押す

IP　カイジョNO.： ニュウリョク　シテ［カクテイ］

文字を消去するには [消去/キャッチ] を押す
分からない場合は [停止] を押して、
「3 回線種別を設定する」に進んでください。

メモ

● IP電話解除番号の設定は後からでも変更をすることができます。（取扱説明書☞25ページ）

ＩＰ電話解除番号のご案内（2007年5月現在）

事業者名	サービス名	IP電話解除番号
Yahoo!BB（ソフトバンクBB）	Yahoo!※1 BBフォン	0000p※2
OCN（NTTコミュニケーションズ）	OCN※1 ドットフォン	0000
KDDI（DION）	KDDI-IP電話※1	0009※3

その他のＩＰ電話サービスをご利用のお客様は、ご利用中のIP電話事業者にIP電話解除番号とポーズ入力「p」（[留守]で入力）が必要かお問い合わせください。ポーズ「p」の入力については、「文字の入れかた（親機）」（取扱説明書☞97ページ）を参照してください。IP電話解除番号は予告なく変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

※1 Yahoo!BB光、OCN光サービス、KDDIメタルプラスはご利用になれません。
※2 Yahoo!BBをご利用の場合は「0000」のあとにポーズ「p」（[留守]で入力）を入力してください。
※3「IP電話対応機器（NTT東日本・NTT西日本提供）」をご利用の場合は「0000」を入力してください。

④入力した番号を確認する

0000　デOK? ハイ→［1］　イイエ→［2］

間違いがない場合は [1] を押す

ケータイオトクサーヒ゛ス コ゛リヨウ　テ゛キマス

設定終了しました。
「3 回線種別を設定する」に進んでください。

訂正する場合は [2] を押す

IP　カイジョNO.： ニュウリョク　シテ　［カクテイ］

入力画面に戻ります。

□3 回線種別を設定する

自動で設定する

自動で回線種別の設定が始まります。
構内交換機（PBX）やマンションアダプタなど、一般と異なる回線につないでいる場合や自動設定できない場合は、手動で回線種別を「プッシュ回線」に設定してください。（取扱説明書☞8ページ）

カイセン　チェック　チュウ

……チェック中

プッシュ/ダイヤル20PPSのどちらかに判別されます。

フ゜ッシュ　カイセン　テ゛ス

……チェック終了

設定終了しました。
日付・時計設定画面に切り替わります。

ネン：2007 ニュウリョク／カクテイホ゛タン

回線種別の自動設定後、「１７７」（天気予報）につながることをご確認ください。
（通話料金がかかります）

メモ

●電話回線にはご利用の電話会社との契約により「プッシュ回線」・「ダイヤル回線（10PPS・20PPS）」の3種類があります。回線種別の設定が正しくないと、本機からダイヤルした番号を交換局で認識できないため電話をかけたり、ファクスを送ることができません。（電話を受けることはできます。）

●回線の自動判別終了後、「ｶｲｾﾝｼｭﾍﾞﾂｦ　ｾｯﾃｲｼﾃｸﾀﾞｻｲ」と表示されたり、電話がつながらない場合は、手動で回線種別を設定してください。（取扱説明書☞8ページ）

●ひかり電話サービスや直収電話サービスをご利用の場合、回線種別を自動設定できないことがあります。その場合は電話がかけられませんので、手動で回線種別を「ﾌﾟｯｼｭ」に設定してください。（取扱説明書☞8ページ）

●デモ画面が止まらないときは [停止] を押してデモ画面を終了し、[機能/確定] [1] [7]（FAX-320DL/DW）または [機能/確定] [1] [6]（FAX-320TA）を押して、デモ動作設定を「OFF」に変更してください。

□4 日付と時刻を設定する

(例)「2007年10月３日 午前９時５分」に設定する

引き続き日付・時刻設定が始まります。親機の日付と時刻はディスプレイに表示されるほか、ファクスを送信したときに送り先の記録紙に送信日時として印刷されます。また、親機では着信履歴や発信履歴もこの設定に基づいて表示されますので必ず設定してください。

①西暦の下２桁 [0] [7] と入力し [機能/確定] を押す

ネン：2007 ニュウリョク／カクテイホ゛タン

②月を２桁で [1] [0] と入力し [機能/確定] を押す

ツキ：10 ニュウリョク／カクテイホ゛タン

③日を２桁で [0] [3] と入力し [機能/確定] を押す

ヒツ゛ケ：03 ニュウリョク／カクテイホ゛タン

④時刻を４桁（２４時間制）で入力し [機能/確定] を押す

・午前9時5分のとき：[0] [9] [0] [5] [機能/確定]

シ゛コク（24H）：09：05 ニュウリョク／カクテイホ゛タン

「ｳｹﾂｹﾏｼﾀ」と表示され、待ち受け画面が表示されます。

メモ

● **数字を入れ間違えたときは**
[◀][▶] で間違えた箇所までカーソル ▋ を移動させ、入力し直してください。

● **設定を途中で中止するときは**
[停止] を押してください。

● **再度設定するするときは**
[機能/確定] [1] [2] を押して、手順①から操作してください。